

## 令和7年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

### ●施設の概要

施設名	長良川国際会議場	所管課	観光コンベンション課
所在地	岐阜市長良福光2695番地2		
指定管理者名	トリニティぎふ、代表構成員：一般財団法人岐阜市公共ホール管理財団 理事長 中村源次郎		
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	189,409,000円(当初+補填) 160,299,875円(精算後)		
施設の設置目的	国際コンベンション都市づくりの拠点として、国際交流をはじめとする地域間交流を促進することにより、産業、学術及び文化の向上に資する		
施設概要	鉄筋コンクリート造地下1階地上5階建、床面積：19,264.52㎡ メインホール、練習室、国際会議室、大会議室、会議室(5室)、特別会議室、駐車場		

### ●利用状況

	R7下半期	R7上半期	R6下半期	R6上半期	R5下半期
利用者数(単位:人)	-	-	42,559	97,133	92,088
各室稼働状況(%)	メインホール	-	77.8	58.0	50.6
	練習室	-	35.2	21.8	19.5
	国際会議室	-	56.9	38.7	43.6
	大会議室	-	62.3	47.8	46.8
	第1～5会議室	-	47.3	32.1	30.5
	特別会議室	-	-	41.1	23.6

※令和6年12月2日～令和8年3月31日まで改修工事のため休館中

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守しており、適切な運用が行われている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページや広報誌、SNSを活用した広報活動を実施している。 ④工事休館のため実施なし。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。
自主事業・共催事業	①2企画以上の自主事業の実施 ②2企画以上の共催事業の実施(全日本学生落語選手権「策伝大賞」と策伝大賞開催記念「春待ち二人会」の2事業以外で2企画以上)	②共催事業 ※工事休館のため、他施設にて開催 ・第23回全日本学生落語選手権「策伝大賞」 開催日：<予選>令和8年2月20日(金) ※岐阜市文化センター <決勝>令和8年2月21日(土) ※岐阜市民会館 入場者：<決勝>990人 出場者：<エントリー>54大学152人 <決勝>7大学8人 ・第23回全日本学生落語選手権「策伝大賞」開催記念「文枝・志の輔 春待ち二人会」 開催日：令和8年2月22日(日) ※岐阜市民会館 入場者：1,321人
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	①巡視・点検を随時行い、適切に管理している。 ②日常清掃、定期清掃を実施している。 ③保守点検業務を適切に実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	日常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕を実施している。 ・メインホール控室2および控室5の天井塗り替え修繕 ・地下駐車場施設入口催事案内取替修繕 ・メインホール舞台音響設備インターカム装置修繕 他
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応している。また、マイナンバーの取扱いについて、特定個人情報保護規定を作成・運用している。 ②防災訓練の実施など、緊急時に迅速に対応できるよう努めている。 ③関係法令を遵守した運営を行っている。

### ●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<施設利用者> 工事休館のため実施なし <来館者> 工事休館のため実施なし <自主(共催)事業> 「文枝・志の輔春待ち二人会」にて実施。「大変良かった」「良かった」の回答が98%と満足度の高さが伺われる。
利用者アンケートの実施結果	<ソフト面> 工事休館のため実施なし <ハード面> 工事休館のため実施なし
利用者からの要望・苦情と対処・改善	具体的な要望・苦情はありませんでした。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができていますか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。	A	A	A
		区分評価				
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されるものであること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業(・共催事業)の内容	・施設の設置目的にあつた事業となっているか。成果があつたか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
		区分評価				
効率性	管理経費の削減が図られるものであること	管理経費削減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の削減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		スタッフの管理、監督体制・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。	A	A	A
		グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性	・コンソーシアムの構成団体全体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。	A	A	A
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>工事休館のため、7年度下半期の賃館実績はありません。</p> <p>1、新たな利用者の開拓とリピーターの確保に努めました。          ①ホームページの施設「空き状況お問い合わせ」フォームおよび一般お問い合わせフォームから、下半期25件の照会があり、13件が仮予約に繋がりました。          ②11月と3月には東京で開催された「地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」に、2月には東京で行われた「IME2026」に、(公財)岐阜観光コンベンション協会とともに参加・出展し、複数団体と商談を行いました。          ③下半期は、近郊エリアの団体・企業に226回の営業活動を実施しました。</p> <p>2、利用者への情報提供に努めました。          ①工事の進捗状況などを定期的にホームページに掲載すると共に工事休館中も利用予約を受け付けていることを周知しました。          ②パンフレット、ホームページは改修工事を踏まえ、再オープンに間に合うよう更新しました。</p> <p>3、防災に関する訓練を実施しました。          1月には都ホテル岐阜長良川と合同の消防訓練を実施しました。工事休館中においても防災活動が迅速かつ確に行えるように、職員・委託スタッフに加え工事関係者にも参加してもらいました。          2月には、緊急連絡網を活用した職員の安否確認のための情報伝達訓練を実施しました。</p> <p>4、施設・設備の点検・修繕に努めました。          下半期は、再オープンに向けて利用者が快適に施設・設備を使っていたらという「メインホール控室2および控室5の天井塗り替え修繕」「地下駐車場施設入口催事案内取替修繕」「メインホール舞台音響設備インターカム装置修繕」などの修繕を行いました。</p> <p>5、改修工事の円滑な実施に協力しました。          令和6年12月から始まった改修工事では、2週間に1回の定例会議に管理職が必ず参加し、進捗状況の把握、工事側との情報交換、利用者目線での提案をしました。</p> <p>6、自主(共催)事業を開催・実施しました。          2月20～21日に共催事業「第23回全日本学生落語選手権『策伝大賞』」、2月22日に共催事業「文枝・志の輔春待ち二人会」を、工事休館のため会場を変更し、岐阜市民会館および岐阜市文化センターで実施しました。          3月22～23日には、利用団体や一般市民に向けて「再オープン内覧会」を実施しました。</p> <p>7、職員研修を実施し、接客スキルの向上に努めました。          2月にカスタマーハラスメント対応及び望ましい話し方の研修を実施しました。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>&lt;前回意見&gt;  <b>委員会:</b>          ①再開後は安定的な運営ができるよう努められたい。  <b>所管課:</b>          ②引き続き、既存業務の改善、工夫に意欲的に取組み、効率的な施設運営を目指した改善に努められたい。また、再開後に向け休館に伴う既存利用者離れへの対策および新規利用者の開拓に努められたい。          ③再開後もこれまで通り安全安心な施設提供に向けて着実に準備されたい。</p> <p>①再開後の施設・設備を知っていただくため、再オープン内覧会を3月に2日間開催し、延べ33団体、257名にご来場いただきました。また、写真・図面の更新(多言語版の更新)や新規設備の情報(車いすリフト、館内LAN、授乳室、オストメイト、介助ベッド、EVのスペック、座席数変更)についてWEB情報を更新するとともに、パンフレット・図面についても充実化を図りました。          ②チケット購入の利便性向上のため、24時間いつでもスマホでチケットが購入できる「岐阜市公共ホール管理財団オンラインチケット」システムを導入しました。また、既存利用者等への営業活動として年間891回の電話・訪問営業を実施しました。新規利用者の開拓として東京でおこなわれた「地方都市コンベンション関連団体ワークショップ」および「IME2026」に参加し、合計21団体と商談、2団体から予約をいただきました。          ③再オープン時に安心・安全にお使いいただけるよう、可動床・舞台吊物・照明・音響等の設備を稼働点検しました。またメインホール車イススペースの拡大や館内LANネットワークの新設をはじめ、館内入口(地下駐車場)のサイネージ新設や館内表示案内をほぼ全て更新し、利便性向上に努めました。また、職員研修として大規模災害を想定した情報伝達訓練やカスタマーハラスメント研修を実施しました。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>1、新たな利用者の開拓とリピーターの確保に努めます。          再オープン後も計画的な営業を実施し、リピーターの予約受注や大規模な大会・会議や学会等の誘致に取り組みます。8年度上半期にも「地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」への参加を計画して、東京などにおける営業活動を行う予定です。</p> <p>2、利用者サービス向上を図るため、コンベンションサポートサービス等のPRIに努めます。</p> <p>3、利用者への情報提供に努めます。          近隣駐車場の状況と公共交通機関による来場を、利用者に周知します。長良川防災・健康ステーションの駐車場管理について、引き続き支援するとともに、当館利用者への情報提供を行います。</p> <p>4、防災に関する講習・訓練を計画しています。          8年度上半期は、単独の消防・防災訓練を実施予定です。また、出水期前に止水板設置訓練を実施予定です。</p> <p>5、施設・設備の点検・修繕に努めます。          故障や不具合の早期発見を心掛け、迅速な修繕を実施します。</p> <p>6、DX準備を進めます。          施設予約システムのオンライン化及び施設利用料のキャッシュレス決済等、納入方法の多様化による利便性向上に向けて、導入の準備を進めます。</p> <p>7、自主(共催)事業の実施を予定しています。          自主事業として、4月5日に再オープンと開館30周年を記念して「Brand New Musical Concert 2026」を開催します。また8月には「長良川国際会議場探検ツアー」の開催を予定しています。</p>

●所管課の意見

- ・施設の運営管理は、適切に実施されている。
- ・更なる施設稼働率の向上を図る取組みや、MICEの誘致に努められたい。

●指定管理者評価委員会の意見

再開後は早期に来館者数が休館前の数字に戻るよう努められたい。